

日本技術士会
近畿支部

まんま (ぶだより)

No54号
2000-7-20



京都府北桑田郡美山町には数多くの藁葺き屋根の民家が残っている。この建物は 200 年の歴史を有する建物で、美山民俗資料物館として保存されていたが、去る 5 月 20 日原因不明の失火により焼失した。京都の寂光院の火災と同様に残念である。4 月始めスケッチに訪問した際に描いた一枚である。

技術士（機械） 赤根 晴雄

巻 頭 言

ゼロエミッションと技術士

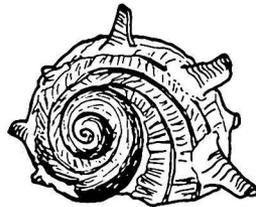
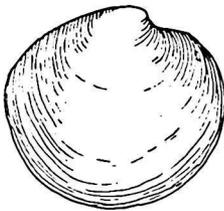
ゼロエミッションとは廃棄物ゼロという意味である。国連大学では1995年以来国際会議を開いて、世界の企業から市町村や家庭に至るまでの同調を促している。

20世紀文明の担い手であった科学技術に対しても、軌道修正の方向を示している。科学技術を利用したものが残した次世紀への負の遺産は「無限で劣化しない地球」という誤った認識の所産である。

技術士はこの流れをいち早く理解し、先達するのが急務であろう。ゼロエミッション国際会議では、まだ少数ながら既に、いくつかの都市、島嶼、工業団地、工業製品製造企業が脱20世紀文明のさきがけの姿勢を公開した。

科学技術の世界において、この流れを先導できるのは技術士ではないか。たとえば製造業のトップにも企画、設計者にも「有限で劣化する地球」を認識するよう声を大にして訴えるときが到来している。

加藤 薫



目 次

巻 頭 言	加 藤 薫	2
技術士の倫理	加 藤 薫	3～5
技術士の倫理要綱		6
平成12年度定時総会議事録		7～12
(社)日本技術士会近畿支部規則		13～14
(社)日本技術士会近畿支部内規		15
繊維技術物語	谷 本 義 雄	16
ITベンチャー起業化について	中 村 泰 昌	17～18
旧共産圏諸国の企業が共有する管理上の問題点	外 山 榛 一	19～20
技術コンビニ事業について	竹 下 常 四 郎	21～22
大阪ボランティア協会登録更新のお知らせ		23
部会・研究会報告		24～27
作品募集、編集後記		28